赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

としまボランティアセンターだより

2020年3月号
毎月15日発行
Vol.285

発行： 社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
豊島ボランティアセンター
〒170－0013　豊島区東池袋1－39－2　区役所東池袋分庁舎4階
TEL　03－3984－9375　　FAX　03－3981－2946
Eメール　tomonii@t.toshima.ne.jp
URL　http://toshima-shakyo.or.jp
月～金曜日　8：30～17：15（土日・祝日・年末年始は休み）

令和2年度ボランティア保険の受付を開始しました！

**保険期間：令和2年4月1日0時～
令和3年3月31日23時59分までの1年間**

◆ボランティア保険◆

国内でのボランティア活動中(往復途上を含む)に、
①事故により、ボランティア本人がケガをした。
②他人に対して傷害を与えたことにより、損害賠償問題が生じた。
→①,②の場合を補償する保険です。

＊加入手続き完了日の翌日0時から適用開始。
＊年間保険料：300円～1,400円(計6プラン)
年度途中に加入した場合も、保険料は同額

◆行事保険◆

国内での福祉活動･ボランティア活動を目的、または市民活動として非営利団体が主催する行事参加中(往復移動中)に、
①行事参加者が偶然な事故でケガをした場合の損害補償。
②行事主催者が参加者など身体や財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の賠償責任補償。
→2つの補償がセットになった保険です。

＊参加者全員の名簿が必要です(1日行事は事故発生時、宿泊行事は保険申込時に提出)

◆行事保険(当日参加対応型)◆

申込時点で名簿の用意はできないが、**当日であれば名簿**(氏名のみ)**の準備ができる行事**に対応します。往復移動中の補償は、ありません。また、宿泊行事は対応できません。

＊行事当日に、主催者･スタッフ含む参加者の名簿の作成が必要です。

◆注意事項◆

・申し込みの際は、豊島ボランティアセンター窓口などで配布している令和2年度の加入申込書を入手し、ご記入ください。
・2019年度の加入申込書は使用できませんのでご注意ください。
・名簿の提出の必要がある場合は、必ず3部準備してください。
・郵送などでの申込はできません。

問合せ先

加入手続きについては…豊島ボランティアセンター　TEL:3984－9375　FAX:3981－2946
保険の内容については…東京福祉企画　TEL:3268－8832

～出席をしたことで、いろいろな活動を
知ることができた～

いきいき!
ボランティア
特別編

活動室利用団体
連絡会議

～今回の交流をきっかけとして、互いに連携が
できるようになっていけば良いと思う～
(参加団体より)

令和2年2月21日(金)に、当ボランティアセンター活動室を利用している団体の、連絡会議と交流会を行いました。昼･夜の2回行われ、昼の部では7団体、夜の部では5団体が参加しました。

連絡会議･交流会は、団体間の横のつながりを深め、地域のボランティア活動を推進する目的で開催しています。会議では、活動室の利用条件などの確認を行い、活動室の有効活用にご理解とご協力をお願いしました。
また、令和2年度から活動室内の印刷機の利用の際有料化となるため、事務手続きの説明も行いました。
その後、参加した各団体の活動内容や今後の予定などについて自己紹介していただきました。

連絡会議の後、親睦を深めていただく目的で交流会が行われました。
昼の部では2グループに分かれて意見交換をし、各団体の活動内容の詳細や活動中の苦労話、後継者問題など共通の悩みを共有しました。**「他の団体の活動を直に聞く機会がなかなか無いので、興味深かった」「活動の分野は違うけれど、どこかで連携できることはないだろうか」**という意見などが聞かれました。
夜の部では、**「区の建物が新しくなっていく中で、夏!体験ボランティアの受け入れ先や活動場所を変えたり、協賛をもらってメディアなどに広く訴えていく方法を考えて欲しい」**という意見が出ました。
昼･夜とも、参加団体からは**「参加してよかった」**という感想が聞かれました。

豊島ボランティアセンターでは、ボランティア活動の推進･啓発と共に、ボランティア活動･市民活動団体への支援や連携を図る事を目的に様々な活動を展開しており、そのひとつとして、活動室の貸出を行っています。

主として豊島区内を活動拠点とするボランティア活動団体および市民活動団体で、社会福祉協議会が実施する事業などに受入れ団体として協力することなどが活動室の利用条件です。

応募の後、書類審査･ヒアリングを実施し、活動内容及び状況を詳しく伺ったうえで、利用可否の判断をいたします。

活動室利用団体募集についての問合せ
豊島ボランティアセンター　TEL 3984-9375

ボランティア募集！

活動までの流れ

施設･団体での活動の場合

①活動を希望する「連絡先（担当者）」へ直接連絡を入れる。
②質問事項等があれば事前に伝え、面接日等の確認をする。

個人の場合

①当センターで、職員から詳細説明を受ける。
②職員が顔合わせの日程調整を行う。
③職員同席のもと、募集者と直接会って活動内容の確認や今後の予定等について話し合う。
④顔合わせが無事に終了したらコーディネート成立！お互いの連絡先を交換する(以降、連絡は直接行う)。

＜施設・団体＞

おもちゃの図書館「あいじえん」

大塚にあるおもちゃの図書館「あいじえん」でボランティアをしてみませんか？障がいのあるお子さん、ないお子さんと一緒におもちゃで遊びながら楽しい時間を過ごします。開館日にお手伝い下さる方、おもちゃの修理等をして下さる方、手作りのおもちゃを作って下さる方、大歓迎です！お気軽にご連絡ください。

▼内容：障がいのあるお子さん、ないお子さんとの遊び相手等
▼日時：原則毎月第2第4月曜日 12:40～15:30(祝日は休み)
▼条件：高校生以上
▼活動場所：福祉財団ビル3階中央愛児園内　おもちゃの図書館「あいじえん」(大塚駅)
▼その他：活動しやすい服装(ボランティアの方専用のエプロンを着用して活動)、ボランティア保険加入必須。
▼問合せ先：全国心身障害児福祉財団事務局　担当:原
TEL 5927-1284　FAX 5927-1281
Eメール gyoumubu@shougaiji-zaidan.or.jp

日本語サークル

日本語練習の相手をしてくれる方歓迎。中国をはじめ外国の方々とお話をしてみませんか？

▼内容：外国出身の方々との会話、日本語学習のサポート
▼日時：①毎週火曜日19:00～21:00、②毎週土曜日14:00～16:00、①②祝日は休み
▼活動場所：東部区民事務所3階(大塚駅)
▼条件：高校生以上
▼持ち物：筆記用具
▼その他：参加申し込みの連絡不要。直接会場へ(初回のみ簡単な説明があるので、15分前に会場へ)
▼問合せ先：①火曜日本語サークル　担当:慶世村(きよむら)、②土曜日本語サークル　担当:伊藤
TEL ①3935-0056、②080-5429-8130
URL ①②http://nihongocircle.blogspot.com/

新大塚みんなの広場

2018年にオープンした、地域の大人が子どもを見守る放課後の居場所です。新大塚駅そばのお寺で月2回程度、ゆるやかに開催しています。地下鉄丸ノ内線新大塚駅付近にお住いの方もそれ以外の方も大歓迎です。
毎回参加できなくても構いません。子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

▼内容：子どもの話･遊び相手、学習支援、イベント参加
▼日時：3月18日(水)、4月3日(金)･15日(水)、5月14日(木)･26日(火)、6月19日(金)･29日(月) 15:30～18:00(時期に応じて変動の可能性あり)
▼活動場所：遠妙寺「自彰会館」(新大塚駅)
▼条件：子ども好きな大人･学生
▼申込：電話にて
▼問合せ先：新大塚みんなの広場実行委員会　担当:小川
TEL 090-3803-0857
URL https://www.facebook.com/新大塚みんなの広場-1310104252488685/

ハンガーフリーワールド

飢餓のない世界をつくるための、開発途上国における開発事業、ならびに国内外で啓発活動などを行っています。

▼内容：書損じハガキなどの仕分け・カウント
▼日時：6月末までの平日10～17時(1時間から活動可能)
▼条件：①継続的に参加できること(週2日以上活動できる方歓迎)、②初回の説明会に出席すること
▼申込方法：問い合わせフォームにてカウントボランティアを選択、活動可能な時間帯と曜日の目安を連絡。
▼活動場所：当法人東京事務所(飯田橋駅)
▼締切：4月15日(水)
▼問合せ先：ハンガーフリーワールド　担当:加茂
TEL 3261-4700(月･火･木10:00～21:00、水･金･土10:00～18:00)
URL https://www.hungerfree.net/

東京港野鳥公園

鳥と緑のエコボランティア募集中!野鳥･植物などに興味があり、自らも楽しみながらお客様に喜んでいただこうという集まりです。

▼内容：野鳥･植物･昆虫の説明、園内施設案内、行事の企画協力など
▼日時：5週の日曜日9:30～15:00(火･水･木･金･土の各5班、休日のみも可)
▼条件：通園可能な方(男女不問、初心者歓迎)
▼場所：東京港野鳥公園(流通センター駅)
▼申込方法：氏名(フリガナ)、性別、生年月日(年齢)、住所、電話(FAX)、通園経路、活動希望日、応募動機を記入の上、本園に持参･郵送･FAXにて
▼その他：ユニフォームと双眼鏡を貸与、研修有
▼問合せ先：東京港野鳥公園ボランティアガイド募集係
〒143-0001 大田区東海3-1
TEL 3799-5031　FAX 3799-5032
Eメール yachokouen@wbsj.org

特別養護老人ホーム風かおる里

高齢者施設で、ボランティア活動をしてみたい方、興味がある方、気軽に当施設に来てください。ボランティアコーディネーターが皆様の活動をサポートします。

▼内容：①昼食時の配膳･下膳、②朝･夕食の配膳･下膳、③車いすの清掃、④縫い物
▼日時：①火･水･金11:45～13:00、②月～金7:00～8:30(朝食)、18:00～19:30(夕食)、③水･土･日17:00以降、④いつでも可
▼持ち物：上履き
▼活動場所：当施設2・3階
▼対象者：大学生～高齢者まで、男女不問
▼募集人数：①②各曜日2名、③月1～2名、④月2名
▼問合せ先：風かおる里　担当：小島･岩井
TEL 5982-1021　FAX 5982-2105
Eメール kaze@toshimaj.or.jp
URL http://www.toshima.or.jp/

東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館

美術鑑賞を支援するため、来館者と美術館をつなぐ「かけ橋」として、美術鑑賞のガイド等にたずさわるボランティアを募集。専門的な知識は原則必要としません。
美術鑑賞会を通して、活動を一緒に楽しみませんか？

▼内容：新宿区立の小学4年生から中学1年生の「対話による美術鑑賞会」でのサポート、鑑賞会の準備として、小中学校へ訪問して行う図工･美術の時間を使っての「事前授業」でのサポート、鑑賞会に関連して一般向け「対話による鑑賞会」などの鑑賞ガイドおよび運営サポート、地域における鑑賞会や展覧会の案内などの広報活動
▼日時：主に月曜日、約半日
▼条件：①美術鑑賞や美術鑑賞ガイドに興味があり、ボランティアの趣旨、および活動内容を理解の上、共に学び活動する意欲がある満20歳以上(4月1日時点)、②都合の良い日の約半日、月2回程度参加可能、③原則としてパソコンでのメール連絡が可能、①②③全て当てはまる方
▼活動場所：当美術館新館(新宿駅)
▼募集人数：10名程度
▼応募方法：応募用紙(URLよりダウンロード可)に必要事項を記入の上、作文(テーマ『美術鑑賞ガイド(ボランティア)への期待･抱負』A4用紙1枚1,200字程度)を添えて郵送にて提出
▼受付期間：3月19日(木)～4月3日(金)必着
▼選考：書類審査の上、面接対象者を決定(面接は、4月21日(火)～25日(土)の間で調整)
▼その他：登録制、1年更新、養成研修あり、交通費等支給なし、ボランティア保険加入(当館負担)、4月1日より財団名および館名変更(SOMPO美術財団/SOMPO美術館)
▼問合せ先：東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館
ガイドスタッフ応募係　担当:吉井
〒160-8338 新宿区西新宿1-26-1
TEL 3349-3081
Eメール YYoshii3@sjnk.co.jp
URL https://www.sjnk-museum.org/

グループホーム小菊の家

小さな施設なので、ボランティア活動が初めての方でもマイペースに無理なく活動できます。

▼内容：利用者との話し相手や活動の手伝い等
▼日時：7:00～20:00の間(応相談)
▼条件：健康で、認知症に理解のある方
▼持ち物：エプロン
▼活動場所：当施設(大塚駅)
▼締切：特になし
▼申込：電話･FAX･メールにて
▼問合せ先：小菊の家　担当:青木
TEL 5980-0866　FAX 5980-0295
Eメール kogiku-home@toshimaj.or.jp
URL http://www.toshimaj.or.jp

豊島みどりの会

みどりの少ない豊島区にみどりを増やし、環境を良くするためのボランティア活動を行っている団体です。みどりが好き、自然が好きで活動に興味がある方、自然の事をもっと知りたい方、連絡をお待ちしています。

▼内容：花壇・植栽手入れ活動
▼日時：①第3木曜日10:00～11:00(1･2月は休み)、②第2木曜日10:00～11:30
▼条件：自然・エコに興味のある方
▼活動場所：①西池袋中学校接道部緑縁帯(池袋駅)、②目白の森(目白駅)
▼会費：年間2,000円
▼問合せ先：豊島みどりの会
FAX 3982-5569
Eメール toshimamidori@googlegroups.com
URL http://toshimamidori.doorblog.jp/
(「豊島みどりの会」で検索)

ツクイ･サンフォレスト東池袋

サービス付高齢者住宅にて、入居者様に豊かな生活を送っていただくために、様々なイベントを行っています。入居者様と一緒に楽しい時間を過ごしていただける方のご応募をお待ちしています。

▼内容：テーブルゲームイベントのサポート(囲碁･将棋･麻雀の対戦相手)
▼日時：毎週月曜日14:00～16:00
▼条件：福祉に興味があり、当施設に来所できる方
▼活動場所：グレイプスJ東池袋1階(向原駅)
▼締切：当日の1週間前まで(要相談)
▼その他：随時募集中
▼問合せ先：ツクイ･サンフォレスト東池袋　担当:小島･田中
TEL 5960-8770　FAX 5960-5037
Eメール sf-higashiikebukuro@tsukui.net
URL http://www.tsukui.net/service/higashiikebukuro/

いんふぉめ～しょん
～information～

＜講座情報＞

50歳から見つける人生の歩き方
「カウンセリングの基礎と人間関係を学ぶ講座」

▼内容：公開講座①「傾聴から人との関わり方を学ぶ」、②「アサーション(自己表現)をいかして自分らしく生きる」
▼日時：①4月7日(火)13:00～15:00(開場12:30)、②5月12日(火)13:00～15:00(開場12:30)
▼会場：①②東京ボランティア・市民活動センター(飯田橋駅)
▼講師：①末松 渉氏(「東京いのちの電話」理事長)、②舘 裕子氏(アサーショントレーナー)
▼参加費：①②各1,000円
▼持ち物：筆記用具
▼申込：電話・FAX・Eメール・URLにて(要予約)
▼定員：20名
▼締切：①4月3日(金)、②5月8日(金)
▼その他：全16回の連続講座(入会金2,000円/16,000円)、公開講座のみの受講可
▼問合せ先：特定非営利活動法人 東京コミュニティカレッジ事務局　担当:中沢・熊谷
TEL 5371-0743(平日10:30～17:00) FAX 6276-1370
Eメール college@npotcc.jp
URL http://www.npotcc.jp

「チェルノブイリから福島」
～原発災害をどう記憶し、心に残し、震災後をどう生きるか～

▼内容：チェルノブイリ34年・福島9年 救援キャンペーン ①講演会、②支援活動報告
▼日時：4月19日(日)19:00開演(開場18:30)
▼会場：ココネリホール(練馬駅)
▼講師：①豊田 直巳氏(フォトジャーナリスト)、②黒部信一氏(「未来の福島こども基金」代表)、佐々木 真理氏(「チェルノブイリ子ども基金」事務局長)
▼入場料：予約1,000円、当日1,300円(全席自由)
▼定員：300名
▼締切：4月16日(木)15:00(定員になり次第締切)
▼申込：TEL・FAX・Eメールにて
▼その他：収益は、チェルノブイリと福島の原発事故により被災した子どもたちの救援金に充当、イベント開催のための賛同金も募集(一口1,000円、郵便振替口座:00160-4-98316 口座名:チェルノブイリ子ども基金)
▼問合せ先：チェルノブイリ子ども基金
TEL・FAX 6767-8808
Eメール cherno1986@jcom.zaq.ne.jp
URL http://ccfj.la.coocan.jp/

＜イベント＞

『テンペスト』
～はじめて海を泳ぐには～

▼内容：日本・イギリス・バングラデシュ3か国共同による新しいプロジェクト。障がいのあるアーティストによる舞台公演。
▼日時：①5月12日(火)・13日(水)・15日(金)、②5月14日(木)、③5月16日(土)、④5月17日(日) ①19:00～、②14:00～、③13:00～/18:00～、④13:00～
▼出演：大橋 ひろえ、瀬川 サチカ、関場 理生、田代 英忠、平塚 かず美、柳 浩太郎他
▼会場：あうるすぽっと(東池袋駅)
▼入場料：一般4,000円、24歳以下2,000円、区民割引3,500円、障害者割引3,000円(全席指定)
▼対象：小学生以上
▼申込：電話、HP、プレイガイド、としま区民センター窓口にて
▼その他：5月12日(火)はプレビュー公演(一般2,500円、24歳以下1,250円)、先行販売3月20日(金)～(プレビュー公演除く)、区民先行販売(区民会員～登録必要)3月22日(日)～、一般販売3月29日(日)
車いすで来場の場合は、としまチケットセンターに事前問合せ、予約が必要
▼問合せ先：あうるすぽっと TEL 5391-0751
としまチケットセンター　0570-056-777(10:00～17:00)、窓口 10:00～19:00(臨時休業あり)
URL https://www.owlspot.jp/(24時間受付)

劇団銅鑼(どら)公演「蝙蝠傘(こうもりがさ)と南瓜(かぼちゃ)」

▼内容：バリアフリーサービス付公演。幕末から明治を駆け抜けたオモロイ夫婦の物語。
▼日時：①3月26日(木)、②27日(金)・29日(日)、③28日(土) ①19:00～、②14:00～、③14:00～/19:00～
▼会場：銅鑼アトリエ(上板橋駅)
▼入場料：一般4,500円、30歳以下3,600円、板橋区民割引(在住・在勤・在学)4,050円、障害をお持ちの方で付添人が必要な場合、付添人1名無料
▼持ち物：周波を88.5に合わせたFMラジオとイヤホン(貸出可能)
▼申込：電話・カルテットオンライン・チケットぴあ・こりっちにて
▼締切：定員になり次第
▼その他：視覚障害者向音声ガイド付公演。聴覚障害者の方には台本事前貸出・ロビーでの筆談あり。車いす利用の場合は当劇団まで要連絡。上板橋まで送迎あり。終演後舞台説明会あり
▼問合せ先：劇団銅鑼　担当:田辺
TEL 3937-1101(10:00～16:00)　FAX 3937-1103
Eメール info@gekidandora.com
URL http://www.gekidandora.com
カルテットオンライン www.quartet-online.net/
チケットぴあ 0570-02-9999
こりっち http://www.corich.co.jp/

筍(たけのこ)堀り＆里山散歩

▼内容：タケノコ掘り体験(昼食は野外ステージでバーベキュー)
▼日時：4月26日(日)8:00～18:00(集合7:45、出発8:00厳守)
▼場所：千葉市若葉区(マイクロバス利用)
▼集合場所：区役所東池袋分庁舎前(池袋駅)
▼参加費：大人・中学生以上3,500円、小学生・幼児2,500円、4歳以下無料
▼定員：28名(定員になり次第締切)
▼申込：氏名・住所・電話番号を記載の上、FAXにて
▼その他：汚れて安心な服装で参加
▼問合せ先：いきがい安心の会事務局　担当：菊地
TEL/FAX 3987-5780　090-7635-3184

＜助成情報＞

日本生命財団

▼助成内容：(「共に生きる地域コミュニティづくり」が基本テーマ)①地域福祉チャレンジ活動助成…地域包括ケアシステムの展開、深化につながる活動に対する助成、②実践的研究助成…❶実践的課題研究助成、❷若手実践的課題研究に対する助成
▼助成金額：①1年最大200万円、②❶1年最大200万円、❷1件最大100万円
▼助成件数：①4団体程度、②❶2件程度、❷7件程度
▼対象活動：①「福祉施設や福祉・介護・保健・リハビリテーション専門職と地域住民の協働によるインフォーマルなサービスづくりへ向けてのチャレンジ活動」、「認知症(若年性認知症を含む)の人、家族と地域住民が共に行う安心、安全に暮らせる地域づくりへ向けてのチャレンジ活動」、「人生の看取りまで含む生活支援につながる実践へ向けてのチャレンジ活動、日常生活支援、身元保証、死後対応等」、「高齢単身者、家族介護者を含めた複合的な生活課題に対する(家族への)支援につながる実践へ向けてのチャレンジ活動」、「高齢者、障がい者、子ども等全世代交流型の活動・就労の機会提供、社会参加づくりへ向けてのチャレンジ活動」の5つのテーマのうち、いずれかに該当する活動、②URL参照
▼締切：①5月31日(日)、②6月15日(月)消印有効
▼申込方法：URLにて申請書をダウンロード、または当財団事務局へ請求(送料分の返信用切手同封)し、必要事項を記入後、郵送
▼問合せ先：日本生命財団 高齢社会助成 事務局
〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7　日生今橋ビル4階
TEL 06-6204-4013
URL http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/

NHK厚生文化事業団 わかば基金

▼助成内容：地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが活動の幅を広げるための支援。
▼対象団体：地域に根ざした福祉活動を行っているグループ・任意のボランティアグループ・特定非営利活動法人
▼助成部門：①支援金部門、②災害復興支援部門、③リサイクルパソコン部門
▼助成金額：①1グループにつき、最高100万円、②1グループにつき、最高100万円、③1グループにつき、3台まで
▼助成件数：①50グループ程度、②20グループ程度、③総数50台程度
▼締切：3月31日(火)必着
▼申込方法：URLにて申請書をダウンロードし、必要事項を記入後、郵送
▼問合せ先：NHK厚生文化事業団「わかば基金」係
〒150-0041 渋谷区神南1-4-1
TEL 3476-5955
URL https://www.npwo.or.jp/contact

モバイル・コミュニケーション・ファンド(MCF)

▼助成内容：将来の担い手である子どもたちの健やかな育ちを応援する活動に対する助成
▼対象団体：日本国内に活動拠点を有する民間の活動実績が2年以上の非営利活動団体(基準日3月1日)
▼対象活動：子どもの健全な育成を支援する活動、または経済的困難を抱える子どもを支援する活動
▼助成金額：3,500万円上限
▼締切：3月31日(火)必着
▼申込方法：URLにて申請書をダウンロードし、必要事項記入と押印の上、配達記録が残る手段で当事務局に郵送。併せて、申請書の電子ファイル(Excel版)を添付してEメールにて送信
▼問合せ先：モバイル・コミュニケーション・ファンド(MCF)事務局
〒100-6150 千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー41階
Eメール info@mcfund.or.jp
URL https://www.mcfund.or.jp/jyosei/2020/no18/requirements.html

2019 年度 高齢者元気あとおし事業会員向け研修

健康ワンポイント研修

～いつまでもいきいき笑顔で～

2 月 19 日(水)、としま区民センターにて元気あとおし事業会員向け研修が行われました。今年度は、健康ワンポイント研修～いつまでもいきいき笑顔で～と題し、日本赤十字社の指導員による講習会でした。前半では、適度な運動の大切さや高血圧を予防する食事についてなど、ケガや病気の予防につながる知識を学び、後半は、ボランティア活動に生かせるリラクゼーション体験を行いました。

(写真左)研修の前半、健口(けんこう)体操を行っているところ。**「口腔機能の重要性を痛感した」「手軽にできそう」**と感想をいただきました。他にも、講習については**「健康寿命が伸びるような生活習慣を続けたいと思った」「バランスよく食事をしたいと思った」「日頃の生活習慣は間違っていないと改めて実感した」**、など感想をいただきました。

(写真右)研修の後半、ボランティアに役立つリラクゼーションを体験中。仲良く互いに身体に触れることで、最初の緊張感がほぐれていく。**「身体に触れることはコミュニケーションツールと話がありましたが、良いヒントになった」「コミュニケーションの取り方、接し方などについて教わった方法を活用していきたい」**、などの感想をいただきました。

視覚障害者の情報･コミュニケーション支援事業研修･交流会

「いざという時備えていますか?」「琴の音に触れてみよう」

2 月 17 日(月)、上池袋コミュニティセンターにて、視覚障害者の情報･コミュニケーション支援事業に登録されているボランティアおよび利用者の方を対象とした研修会と交流会が行われました。

研修会では、区防災危機管理課職員の方にお越しいただき、「災害時にどうやって自分の身を守る?」「代筆･代読中に災害が起きたらどうする?」など皆で一緒に考えました。

参加者からは、**「昨年、自然災害が多く発生した中でのタイムリーなテーマで良かった」「防災のハンドブックの存在を知りとても助かった」**などの感想が聞かれました。

研修会に続き、交流会が行われ、当事業利用者の方による琴の演奏が行われました。**「琴の音色が素晴らしかった」「良い演奏だった」**と好評でした。

在宅福祉サービス
協力会員説明会・入門研修

現在、活動できる方が減りつつあるため、下記3つの事業で**協力会員を大募集中**です。ボランティアをやってみたいけど何を始めようか迷っている方におすすめです。
まずは、説明会に来てみませんか。あなたを待っている人がいます。

◆リボンサービス◆
日常生活で助けを必要としている方に、家事援助･外出時の付き添いなどを行う活動

◆ハンディキャブ◆
車いす利用により電車やバスなどを利用することが困難な方に、リフト付き自動車で送迎を行う活動

◆困りごと援助サービス◆
軽めの家具･荷物の移動など、30 分程度で終了する作業を行う活動

〈対象〉18 歳以上で、地域福祉に理解のある健康な方。
経験･資格不問(ハンディキャブは 21 歳以上など条件あり)

令和 2 年 4 月 14 日(火) 13:00～14:15(説明会)
14:30～17:00(入門研修)
会場：豊島区民社会福祉協議会会議室
(東池袋 1-39-2 区役所東池袋分庁舎 3 階)

入門研修未受講の方や、活動をする前に不安のある方などの参加もお待ちしてます。お気軽にお問合せください。

〈申込み・問合せ〉豊島区民社会福祉協議会 ボランティア担当
TEL：３９８１－９２５０ (月～金 8:30～17:15)
FAX：３９８１－２９４６ Eメール：tomonii@t.toshima.ne.jp
※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催を延期する場合があります。ご了承ください。

使用済み切手・書き損じハガキのご寄付ありがとうございました！！

<2 月受付：1/26～2/25 受付分>
43 件 18,017 g，ハガキ 55 枚

佐藤京子、本田義雄、高原泰子、和髙幸雄、藤田静、小林登喜子、(株)光通信、早稲田速記医療福祉専門学校、菊かおる園、株式会社オリジン、ゆいまある、ぶどうの木、アトリエ村、明治大学校友会豊島区地域支部、明治安田生命労働組合、(株)第一コミュニケーショントラスト、日油技研工業株式会社、東邦管工建設株式会社、ひまわりの会、福祉検討会、池袋本町二丁目寿会、池袋西地区民生児童委員会、巣鴨駅前郵便局、池袋駅前郵便局、区民ひろば高南第一、区民ひろば高松、駒込地域文化創造館、千早地域文化創造館、明豊中学校PTA、
区役所(税務課、障害福祉課、地域保健課、生活産業課、西部生活福祉課、学務課)
匿名7名
※敬称略・順不同

新型コロナウイルスを含む感染症対策

新型コロナウイルスを含む感染症対策へのご協力をお願いします。

①石鹸やアルコール消毒液などによる手洗いを心がけましょう。石鹸で洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパーでよく拭き取って乾かします。

②電車や職場、学校など人が集まるところでは正しくマスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

③発熱などの風邪の症状がある時は、学校や会社を休むなど、外出を控えてください。

④風邪の症状や 37.5 度以上の熱が 4 日以上続く・強いだるさや息苦しさがあるといった症状があり、感染が心配される場合は、「帰国者･接触者相談センター」に電話で相談しましょう。
合同電話相談センター 5320-4592(平日 17:00～翌 9:00、土日祝日 終日)
池袋保健所 3987-4179(平日 9:00～17:00)

(厚生労働省ホームページより引用)